



ふれあいが

かわら版 第4号



ライオンズクラブ国際協会 335-D 地区キャビネット 〒670-0932 姫路市下寺町 43 姫路商工会議所新館 3F
TEL 079-281-8444 FAX 079-281-8421 <http://www.lc335d.gr.jp>

イカれてるガバナー (アッ!入カミス) 怒れるガバナー!!

A インナーメンバー… 次年度からクラブ組織が大きく変わるんですね 前に進むのです。

小林ガバナー… そうなんですよ! 大変でしょうね!

B インナーメンバー… 何故このように組織変更するのですか?

小林ガバナー… 明確な説明はありませんが、憶測で考えると、クラブの活性化を促し、会員増強のために国際協会がいろいろ考えた末に結論付けたものじゃ無いでしょうかね。

C インナーメンバー… どのように変化しますか?

小林ガバナー… はい、まずクラブ理事会とクラブ役員が明確になったことでしょうかね。

新クラブ組織図は最後に掲載しています。クラブ役員は会長・前会長・第一副会長・第二副会長・幹事・会計・会員委員長・マーケティングコミニケーション委員長と新役職の奉仕委員長です。そして前会長がLCIFコーディネーターを第一

副会長が指導力育成委員長を兼任します。

B インナーメンバー… ライオンテーマやテールツイスターはどうなんですか?

小林ガバナー… テーマ・テールツイスターは理事会のメンバーで、従来どおり任意の役職です。理事は他に、クラブ役員・新役職でプログラムコーディネーターと任意職で安全管理担当役員、そして指名された場合、支部会長が加わり、あとは選挙で選ばれた理事や委員長です。

従って構成上、理事メンバーになる役職は選挙で選ばれなければなりません。

A インナーメンバー… なにかやそこそこうですね! 理事メンバーが増えるんじゃないんですか?

小林ガバナー… そうですね。そう思うクラブは、純然たる理事メンバーの数を減らせばいいんです。

C インナーメンバー… 新役職はどんな仕事をするんですか?

小林ガバナー… それは今年度のライオンズ必携を読んでください。p113~p125に詳しく書かれています。

それに加え、新組織には会長をファシリテーターとして、前会長・第一副会長・会員委員長・奉仕委員長をメンバーとするグローバルアクションチーム(GAT)が新設されます。

C インナーメンバー… どのような方法で組織を作ればいいんでしょうか?

小林ガバナー… 私が思うのに、過去の組織図の上で新しい組織図を重ねてどうするの?ではなく、過去の組織は忘れ、真っ白な紙の上に書き込み、どう活動するかを考えることが必要なんです!

C インナーメンバー… それでクラブはどうなるのですか? 活性化が進むのですか?

小林ガバナー… 活性化するなんて今の状況では絶対無理ですよ! 組織を変えれば動くなんてあり得ないですよ! 国際協会は上意下達で、全ガバナー

がそして全クラブやメンバーが、従うように思っているんですよ!!

A インナーメンバー… じゃあガバナーではそれを訴えればいいんじゃないですか?

小林ガバナー… ガバナーは国際協会の役員なんです。国際協会の決めたことを皆様に伝え、方針に従って行動して頂くことが務めなんです! だから反旗を翻すわけにはいけません! ですね、アガワル国際会長公式訪問のときにそれを訴えましたよ!

C インナーメンバー… どうでした?

小林ガバナー… 一応理解は示してくれましたが、それまでですよ!

A インナーメンバー… じゃどうするんですか?

小林ガバナー… 私は新組織の方向性には理解を示しています。先程言ったように、クラブの将来を考えているからです。しかし新しいチーム(GAT・GSTなど)や委員会を作り活動方針をまとめるだけで、活性化するわ

けがないでしょう！
活性化を進めるのに、私
は大切なものが一つ抜け
ているように思うんです
よ！

Bインナーメンバー…な
んですか？

小林ガバナー…目的が明
確ではないんです！明確
であればその目的に向か
うための目標も、意味あ
るものになるんです！

何故それをするのか、そ
れをすれば我々はどうな
るのか？の説明が明確で
ないんです！そういった
指針がないんです。ライ
オンズクラブまたはメン
バーは一体何なのか、

語られていないんです！
それらがあってこそ、
我々は夢を持ち希望を
持つて前に進めるのでは
ないでしょうか！

Bインナーメンバー…そ
れは一体なにですか？
小林ガバナー…それ
は、みんな1人ひとりが
じっくり考え結論を出せ
ばいいと思いますよ！人
により違うでしょうし、
日が経てば変わることも
あるでしょう！

しかし、それはその人に

とって真理そのもので
あって欲しいんです！
Cインナーメンバー…そ
れは運営理念に現れてい
るのですか？

小林ガバナー…そうで
す！いろんなことを学び
自らを自ら磨く。慣例に
囚われず楽しい例会を企
画する。会長のやりたい
ワクワクするアクティビ
ティを行うんですよ！

その行動の結果、魅力あ
るライオンズクラブにな
り、メンバーが増え退会
者が減るんです！
この考え方は、日本的で
あるかもしれません。し
かし、アメリカではメン
バーの高齢化に伴い、会
員は減り続けていると同
時に、会員増強が図られ
てないので、まんざら日
本的ではないかもしれま
せん。

Bインナーメンバー…で
は具体的にキャビネット
の動きはどのようなこと
を考えておられますか？
小林ガバナー…はい、キャ
ビネットはクラブにすり
寄るのではなく、クラブ
に寄添い、本音を聴き、
議論を重ね、実情を理解

し、情報を提供し共有し
ながらクラブと共に前に
進むのです。
これがキャビネットの大
きな務めと思っていま
す。
ただ現状は非常に忙し
く、時間が取りにくい
が状況なのですが、そう
あるべきだと思っていま
す。

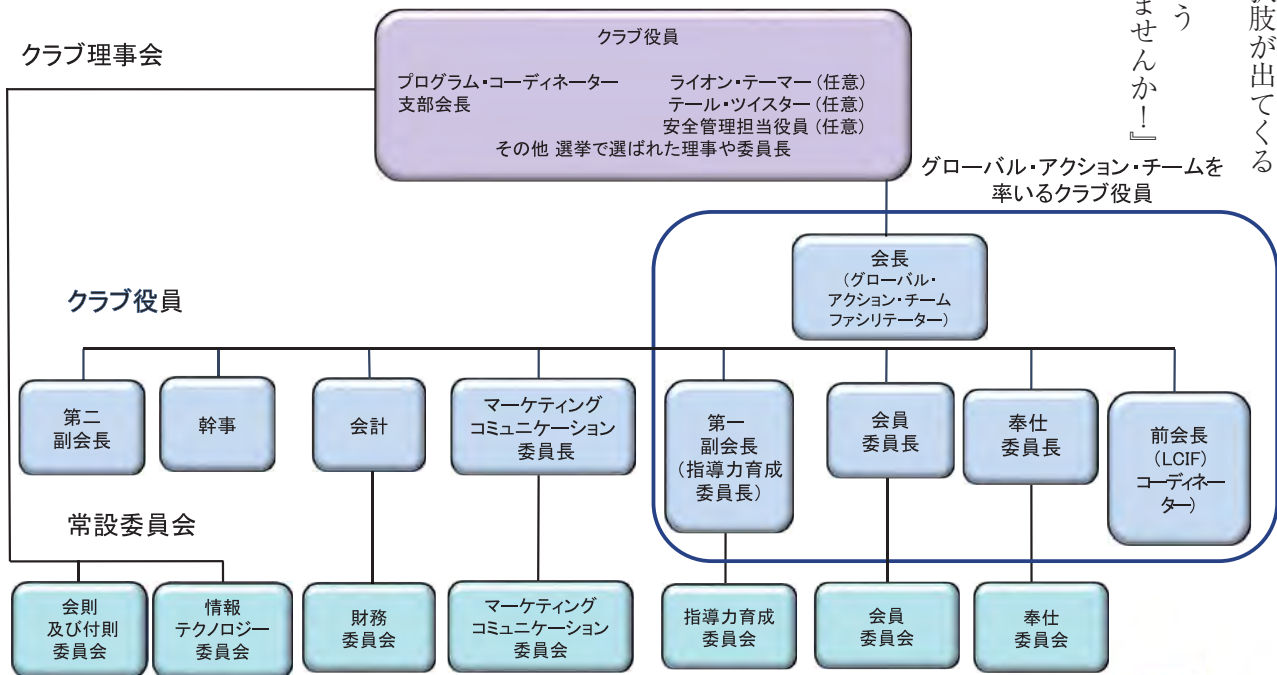
もう一点、アクティビ
ティに関してですが、今
年度キャビネットが提唱
している、献血・薬物乱
用防止啓蒙やアイバンク
登録などのアクティビ
ティがありますが、それ
らを総花的にして欲しい
と言っているのではな
く、一つにポイントを絞
り、十分に練り、本当に
胸の張れるアクティビ
ティにすることを考えて
欲しいのです。

これらは社会貢献度が非
常に高く、しかも事業経
費はほとんどかからず、
達成感はずいものがあ
ると思っています。
それに加え、惰性的に行
われている継続的仕事が
あれば、それを見直すこ
とが必要でしょうね！

行動するしか結果は無い
のです。行動した結果、
新しい選択肢が出てくる
のです。
どうでしょう
『やってみませんか！』

グローバル・アクション・チームを
率いるクラブ役員

モデルクラブ組織図



参考

ファシリテーターとは、「促進役」であり「うながす人」。会議や参加型の学びの場、何かを創造してゆく場面を、相互作用を促しながら進行する人。その場にいる一人ひとりが本来持っている力や、意見・経験・感性・感情・個性などが、あふれ出すような場づくりや進行をする。個々の魅力を引き出しつつ、全体として調和のとれたものを紡ぎ出す役割。

4RINZ

村岡ライオンズクラブ

YCE スキー研修報告

平成29年12月19日～21日

兵庫八千北スキー場

335-D地区単独で受け入れ、村岡ライオンズクラブが主管して開催しているスキー研修も、

335複合で受け入れるようになり、今回で節目の5回となった。期間も1泊2日から2泊3日となり、活動の幅も広がった。この冬は早くから十分な積雪があり、安心して受け入れの日を待った。研修生はマレーシア、シンガポールを中

心に19名。男性11名、女性8名。今回の大きな特徴は、何と言っても1日目(12月19日)、地元の中学生との合同授業であった。歓迎式を終えて、寿司とサンド



座になって英語のグループ学習。最初はプロジェクトで世界の日本の村岡を教師が紹介。次にお互いに自己紹介をし、引き続き



イツチの昼食を済ませると歓迎会場を後にして村岡中学校に到着。早速、午後の1年生書道の授業で、漢字の2文字「月光」を生徒と交替しながら練習として3枚書き、清書は色紙に仕上げた。次は2年生英語の授業。教室を出て絨毯敷きの広い多目的室に移動し、車



て将来の夢を語り合う。生徒は自分の夢を絵に描いて説明する。最後は、賑やかにカルタ取りをして英語のグループ学習を終えた。



さて、研修のメインであるスキーは、2日間とも天候と雪質に恵まれ、物怖じせず意欲的な姿勢の研修生は予想をはるかに上回る力をつけ、疲れを吹き飛ばして楽しんで。3つの班に分かれ、一日目はスキー操作の基礎を身につけるために、とにかく徹底的に歩いた。でも滑る楽しさも経験させようと、午後の後半は緩やかな斜面を上るベルトコンベアを使用することにした。これで滑るために歩く必要がなくなり、個人差はあったが休むことを惜しんで滑



り続け、一気に上達していった。2日目は午前中の半日であったが、身につけた技術に応じて滑るコースを変えたり、リフトも使ったりして思う存分それぞれ楽しんだ。充実した交流授業を計画し、受け入れていただいた村岡中学校の職員・生徒のみなさん本当に有難うございました。素晴らしい交流ができました。色紙は記憶に残る素敵なお土産になりました。スキーをする楽しさを経験させていただいた3名の外部講師の方々ありがとうございました。



335-D地区4RMC-I T委員、村岡LC坂本眞一



4 R I Z

八鹿ライオンズクラブ CN 55周年記念例会

12月20日八鹿ライオンズクラブCN55周年記念例会を開催しました。335-D地区前ガバナール江草長史にも御臨席賜り、また、和田山LCのL佐伯和亜に司会進行をお願いし花を添えて頂き八鹿ライオンズクラブの歴史に残る例会となりました。我がクラブ55年在籍チャターメンバーL石田彰良に表



彰状とライオンズクラブ100周年コイン贈呈! 懇親会では、シンガソングライターの金山ゆいさんの

素晴らしい歌声に酔いしれ記念例会にふさわしいひと時を過ごすことが出来ました。次は会員一同60周年に向かって「We Serve!」の精神で地域奉仕に取り組んで参ります!



5 R I Z
龍野ライオンズクラブ「デジタル録音再生機」寄贈



視覚障がいの方や高齢者から小さな字が読みづらい人にも本の朗読が楽しめるCD本「デイジー図書」が全国で普及が進んでいる。デイジー図書を聞くための「デジタル録音再生機」をたつの市立龍野図書館に3台寄贈した。好

きなページを簡単に検索できるほか、朗読の速さを自在に変えられる。10月12日にはたつの市への贈呈式を行った。

清掃奉仕
10第1例会(早朝奉仕)で、中川原公園内全体のゴミ拾いなどの清掃と龍野ライオンズクラブがたつの市に寄贈した健康遊具及び健康歩道の点検も兼ねた清掃を約1時間行いました。きれいになった公園で例会を行い、皆



で朝食をとった後、解散となりました。たつのふるさとフェスタ



11月3日(金)に行われた「たつのふるさとフェスタ」において市内の障がい者支援事業所の生産品や授産品の販売の為の場所の提供をしたり、メンバーの協力品の販売でふれあい市場を行った。



龍野北高等学校の生徒もボランティアで販売に参加して頂き、地域の方とのふれあう機会の一つとなった。献血事業や薬物乱用防止キャンペーンも実施。また、人間カーリングやSLを走らせたり綿菓子の販売も行い、子供たちにも楽しんでもらえた。





5R1Z

山崎ライオンズクラブ
Lions Clubs International
レガシー・プロジェクト
ライオンズクラブ100
周年記念奉仕チャレンジ
夢のお手伝い



フィリピンの子供たちが、日本の武道である剣道を通して心身を鍛え、礼儀作法を身につける為習う子供たちが増えつつあります。

しかし、道具が高価なので古い物でも欲しがっているのが現状です。そこで、当クラブでは不要になった剣道具・剣道着を回収しフィリピンに贈らせて頂きました。少しでも夢のお手伝いができれば幸いです。

10月28日(土) 第12回やまさきボランティアフェスタが穴栗防災センター

参加して

にて開催され、たくさんの方が参加され楽しんでいました。当クラブも二役をはじめ、社会福祉委員会、MC委員会のメンバーがテント設営・駐車場整備・綿菓子作り・焼き芋作り等お手伝いに参加しました。また、助成金を贈呈しました。



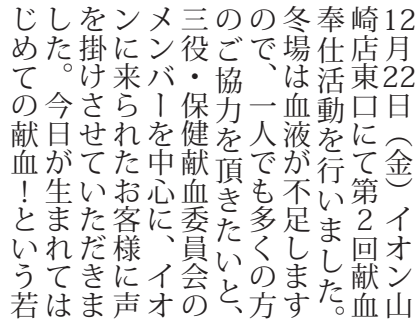
第40回山崎ライオンズクラブロードレース大会
12月3日(日) 第40回山崎ライオンズクラブロードレース大会を山崎スポーツセンターに於いて開催しました。

今年には記念すべき第40回目となり、山崎町・安富町の小学3年生から6年生までの男女約300名が参加しました。また家族会員やメンバーの家族さんたちによる温かいうどんコーナーも好評でした。



ボール10個組を贈呈しました。

第2回献血奉仕活動
12月22日(金) イオン山崎店東口にて第2回献血奉仕活動を行いました。冬場は血液が不足しますので、一人でも多くの方のご協力を頂きたいと、三役・保健献血委員会のメンバーを中心に、イオンに來られたお客様に声を掛けさせていただきました。今日が生まれてはじめての献血!という若



い方もおられました。寒い中たくさんの方にご協力を頂くことができました。ほんとうにありがとうございました。【受付109人 400ml献血者94人 確保量37600ml】

第30回国際平和ポスター
太子町4小学校より第30回国際平和ポスターコンテスト応募作品の中から優秀作品4点(コンテスト応募の為デジカメ写真)と入賞作品16点を11月3日(金・祝)あすかホールにて展示しまし



「太子あすかふるさとまつり」模擬店にてうどん販売
11月3日(金・祝)太子町あすかホール中庭に於いて「太子町あすかふるさとまつり」が開催され、メンバー・ご家族の協力ですどん800食を完売しております。ご協力感謝しております。





「血液ボランティア講座」
11月10日(金) 太子町立
東中学校三年生を対象に
昨年引き続き兵庫県赤
十字血液センター姫路営
業所のご協力を得て総合
活動の一環として「血液
ボランティア講座」を開
催しました。



5R1Z

はりま一宮ライオンズクラブ
献血・献眼の奉仕活動

宍粟市一宮町のスポニツ
クパーク一宮にてふるさ
とまつりが開催されまし
たが、その会場入口付近
にて献血・献眼の奉仕活
動を行いました。
献血については、104
人の方が受付して下さり、
内76人の方より献血
のご協力を頂きました。
また、会場内に兵庫アイ
バンクの献眼を呼びかけ
るポスターを貼り、関心
を持たれた方へパンフ
レット(献眼申込み書)

をお配りさせていただき
ました。



5R1Z
ハリマ新宮ライオンズクラブ
シナプソロジー体験会



9月22日(水)新宮ふれ
あい福祉会館において開
催されました。
講師 田口たえ子先生を
招き、「2つの事を同時
に行う」「左右で違う動
きをする」といった普段
慣れない動きで脳を混乱
させ活性化を図るといっ

た体験会。
クラブメンバー及び家
族、従業員、知人の方々
皆さま楽しみながらご参
加くださいました。

チューリップの球根寄贈
10月16日(月) たつの
市西栗栖こども園を訪問
し、チューリップの球
根(700球)と植木鉢
(137個)を寄贈しま
した。
来年の春には可愛い
チューリップが咲き、子
どもたちの門出をお祝い
してくれることではよ
う。



第一回 献血活動

10月19日(木) たつの
市立新宮公民館にて献血
活動を行いました。
当日はあいにくのお天気
でしたが、たくさんの方
がお越しくださいまし
た。
今年もご協力いただいた
方に、玉子2パックを進

呈しました。
(受付者数)68名
献血者数...52名
確保量...20800ml



クリーン作戦実施

11月22日(水) 国民宿舎
「志んぐ荘」周辺と揖保
川堤防沿いのクリーン作
戦を行いました。昨年同
様、たくさんさんの可燃ご
み・不燃ごみが見られま
した。
雨天の中、川岸まで下り
て活動するクラブメン
バーの姿に奉仕の精神を
感じました。



献血事業実施

11月26日(日)兵庫県立
龍野北高等学校にて献血
事業を行いました。
今年で開校10周年を迎え
た龍野北高校。
例年より多くの方がご協
力くださいました。
献血受付者数...63名
献血者数...47名
確保量18000ml
(200ml...4名/400ml...43名)



5R1Z

西はりまライオンズクラブ
論語に学ぶ人間学セミナー
平成二十九年 論語に学
ぶ人間学セミナー
好評を受けて今年で九
年目に入った論語セミ

ナー。昨年も使用してい
た「仮名論語」に加え
「凶解論語 正直者がバ
カを見ない生き方(齋藤
孝著)」をテキストに学
んでおります。後半の講
義は、憲法について学ぶ
セミナーとして十二月ま
での講座となっていま
す。いつからでも参加で
きますので、龍野商工会
議所のHPや本誌折込み
チラシにて申し込みくだ
さい。





5R2Z

赤穂ライオンズクラブ

ライオンズデー奉仕活動

10月10日(火)ライオンズ・デー清掃奉仕活動を行いました。
今年度は、35名のメンバーが早朝6時30分より約40分程度、赤穂駅南・北ロータリー、坂越駅、市民会館、御崎の5カ所の事業箇所に分かれ清掃活動に汗を流しました。



5R2Z

上郡ライオンズクラブ

白旗城まつり



2R1Z

高砂ライオンズクラブ

「命をつなぐボランティア講座(献血セミナー)」を開催
平成29年11月23日(祝)上郡町赤松公民館にて白旗城まつりが開催され、イカ焼きを出店しました。メンバー出席率は100%でした?
10時からの販売で12時には完売。たくさんの方に買っていただきました。



2R1Z

加古川ライオンズクラブ

「第13回加古川ライオンズクラブ杯争奪少年サッカー大会」主催
12月18日(月)高砂中学校3年生を対象に「命をつなぐボランティア講座(献血セミナー)」を開催しました。講師は、当クラブ会長 小牧が務めました。
ライオンズクラブの紹介に始まり、献血の重要性や小児ガンに侵された男児が献血によって命を永らえることができた話をしました。



2R1Z

東播地区の小学4年生以下の子供たち16チームが参加し2017年12月2日(土)・9日(土)二日間に渡り熱戦を繰り広げました。



薬物乱用防止教室を開催





12月15日(金) 東神吉小学校6年生49名、12月18日(月) 神野小学校6年生104名を対象に今年度第4回、5回目となる薬物乱用防止教室を開催いたしました。

2R1Z

加古川東ライオンズクラブ 国際平和ポスター展

10月14日(土)～22日(日)の9日間、加古川総合文化センターにて国際平和ポスター展を開催いたしました。加古川市内の小学校7校、播磨町内の小学校4校から117作品が出品されました。過去最多の516名と数多くの方がご来場され、作品を鑑賞されてきました。記念品と共に出品作品を各小学校へ返却し、今年度の国際平和ポスター事業を終了いたしました。



去る12月23日、ライオンズクラブ100周年記念レガシープロジェクトの一環として、加古川総合文化センターへ寄贈した大型双眼鏡のお披露目天体観測会「大型双眼鏡で月を見よう」が企画されました。当日は生憎の曇り空で、昼間の月は望めませんでした。総合文化センターを訪れた市民や子供たちが次々に双眼鏡を覗いて、宇宙や星月の話を聞いていました。総合文化センターでは、定期的に星空観察会が開催されています。その時にはこの双眼鏡も大いに活躍してくれることを願っています。

新天文機材披露会
星の天体観望会

3R1Z

三木ライオンズクラブ 献血キャンペーン

12月13日、三木市役所におきまして今年度4回目の献血キャンペーンを行いました。献血受付者数…62人 確保量…18800mLでした。



「みまもりの会」を慰問
また、12月16日には当クラブ自慢の花丸一座が、「みまもりの会」を慰問しました。
新作紙芝居は間に合いませんでしたが、絵を新しく描き直した紙芝居を見ていただきました。



アカペラグループ、WISHさんにも出演いただき、おとぼけ手品もあり、和やかな笑いの絶えない慰問となりました。



園児から、『僕はポテトがすきだけど、サンタさんもポテトすきですか?』などかわいいう質問があったり、園児からのプレゼントがあったり、一緒に踊ったり楽しいクリスマス会になりました。

3R1Z
加西ライオンズクラブ クリスマス訪問
12月15日に加西市内の5ヶ所の幼稚園・幼児園・保育所へサンタクロースがプレゼントを持ってクリスマス訪問をしました。

